

Since 1976

横浜市立元石川小学校

令和3年5月31日



学校だより

6月号

Email y3motois@edu.city.yokohama.jp

横浜市青葉区美しが丘4-31-1

HP <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/motoishikawa/>

Tel 045(902)1821

一人の友達を守り抜く

校長 鈴木 彰

ある日の中休み、一人の女子児童が校長室に遊びに来て、その後、そっと1通の手紙を置いていきました。手紙に書いてあったのは、次のような文です。

【校長先生へ】

〇年〇組 〇〇 〇〇から、お知らせがあります。

先生は、この学校を「いじめのない、すてきな学校」だと言っていますが、私は、それはちがうと思います。すてきな学校だというのは ひていしません、いじめのないっていうのは、ちがうと思います。私のクラスには差別を受けて、辛い思いをしている人がいます。ここには書きませんが、本当にいます。

私は、とても重いことだと受け止め、いじめられている子のためにも、この子のためにも、すぐに対応したいと思いました。

その日のうちに、この子の教室に行き、話の内容の大体を聞きました。「1年生の頃から気になることがあって、それは今も続いていると思う」ということなのです。私は、急いで具体的に動くために、また明日 校長室に来て詳しく話してほしいとお願いし、そこに担任の先生も同席する許可をもらいました。



次の日の中休み、担任とブロック主任が同席して親身に話を聞きました。二人の教師とこの子は、「いじめ撲滅プロジェクトをスタートさせよう」と立ち上がりました。

まず、プロジェクトの仲間を増やすこと、そしていじめられている本人の思いを聞くこと、具体的にクラスでも学年でも「一人の友達を守り抜く」こと・・・。

この子の友達が何人も賛同し、あっという間に仲間が増えました。そして担任が本人に話を聞きました。でも幸いにも、心配していたような重いいじめはなかったようです。本当によかったと、みんなが胸をなでおろしました。ただ、いつ、どのような形で辛いことが起きるか分からないのだから、このプロジェクトは続けていこうということになりました。多くの教師がこの子どもたちをずっと見守る姿がありました。



この出来事は、私にとって、とても嬉しいことでした。一つは、子どもが友達を心配して本気で立ち上がってくれたこと。それも、校長室に伝えに来るといふ勇気を出してくれたのですから、すごいことです。二つめは、教師がすぐにチームで対応したこと。本当に素早く、またあたたかい行動でした。三つめは、多くの仲間が立ち上がってくれたこと。いじめは大人のいない所で起こります。勇気のある子どもどうしのつながりは、涙が出るほど嬉しいことでした。

重いいじめがなかった事実はもちろん嬉しいことでしたが、それよりも「いじめを見逃さず、撲滅しよう」という子どもと大人のチームプレーが生まれたことが、とても大きな宝物だと感じました。

すばらしい子どもたちと職員がいる、この「元石川小学校の校長でよかった」 そんな思いをもてる出来事でした。素敵な子育てをしているすべてのご家庭に感謝しています。いつもありがとうございます。